



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名 オーミケンシ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3111 URL <https://omikenshi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高口 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大野 泰由 TEL 06-6205-7300  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,296	△25.2	△108	—	60	—	△710	—
2022年3月期第3四半期	3,071	△45.6	100	—	△8	—	△1,029	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 △869百万円 (—%) 2022年3月期第3四半期 △1,052百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△110.16	—
2022年3月期第3四半期	△158.53	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	20,121	2,930	14.6
2022年3月期	22,384	3,799	17.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,930百万円 2022年3月期 3,799百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

- 上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況につきましては、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。
- 2023年3月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	△12.1	150	△14.5	100	218.3	△900	—	△139.66

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	6,602,459株	2022年3月期	6,602,459株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	5,296株	2022年3月期	5,296株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	6,597,163株	2022年3月期3Q	6,597,165株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 2023年3月期の期末配当予想額につきましては、業績動向等を見極めつつ検討することとしており、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				10.68	10.68

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復基調は続いておりますが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、半導体不足の長期化や原燃料価格の高騰、急激な円安の進行に伴う物価の上昇や未だ沈静化が見えないウクライナ危機等の影響により、先行きは依然として不透明な状況が続くと見込まれます。

このような状況のもと、当社は引き続き各部門において2020年5月13日開催の取締役会で決議した事業再構築策の実行により収益改善に取り組んでおります。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は売上高2,296百万円（前年同四半期比25.2%減）となり、営業損失108百万円（前年同四半期は営業利益100百万円）、経常利益60百万円（前年同四半期は経常損失8百万円）、減損損失772百万円の計上等もあり親会社株主に帰属する四半期純損失710百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,029百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①繊維

繊維部門につきましては、売上高1,246百万円（前年同四半期比36.3%減）、セグメント損失46百万円（前年同四半期は121百万円のセグメント利益）となりました。

#### ②不動産

不動産部門につきましては、売上高744百万円（前年同四半期比1.8%増）、セグメント利益466百万円（前年同四半期比1.2%増）となりました。

#### ③食品

食品部門につきましては、売上高112百万円（前年同四半期比8.7%減）、セグメント損失42百万円（前年同四半期は37百万円のセグメント損失）となりました。

#### ④その他

その他部門につきましては、売上高193百万円（前年同四半期比25.7%減）、セグメント損失40百万円（前年同四半期は15百万円のセグメント損失）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、流動資産や土地の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,263百万円減少し、20,121百万円となりました。負債は前連結会計年度末に比べ1,394百万円減少し、17,190百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ869百万円減少し、2,930百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月10日に発表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2023年2月10日）公表の「業績予想の修正並びに営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照下さい。また、2023年3月期の期末配当につきましては引き続き未定と致します。配当金額が決定しだい速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,105	2,232
受取手形、売掛金及び契約資産	356	213
商品及び製品	547	602
仕掛品	6	6
原材料及び貯蔵品	118	90
その他	244	243
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	4,373	3,385
固定資産		
有形固定資産		
土地	17,559	16,210
その他（純額）	292	355
有形固定資産合計	17,851	16,566
無形固定資産	2	11
投資その他の資産		
その他	205	225
貸倒引当金	△58	△74
投資その他の資産合計	147	150
固定資産合計	18,000	16,728
繰延資産		
社債発行費	10	7
繰延資産合計	10	7
資産合計	22,384	20,121

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	304	316
短期借入金	8,575	2,393
1年内償還予定の社債	140	150
未払法人税等	5	0
賞与引当金	26	12
その他	785	479
流動負債合計	9,837	3,351
固定負債		
社債	265	185
長期借入金	735	6,505
繰延税金負債	5,754	5,310
役員退職慰労引当金	97	104
環境対策引当金	12	3
退職給付に係る負債	342	290
その他	1,538	1,439
固定負債合計	8,747	13,838
負債合計	18,584	17,190
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	5,829	5,829
利益剰余金	△832	△1,542
自己株式	△4	△4
株主資本合計	5,092	4,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	10
繰延ヘッジ損益	—	△3
為替換算調整勘定	△1,300	△1,457
その他の包括利益累計額合計	△1,292	△1,451
純資産合計	3,799	2,930
負債純資産合計	22,384	20,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	3,071	2,296
売上原価	1,994	1,408
売上総利益	1,077	887
販売費及び一般管理費	977	995
営業利益又は営業損失(△)	100	△108
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	2
為替差益	42	309
その他	48	67
営業外収益合計	94	379
営業外費用		
支払利息	166	159
その他	36	50
営業外費用合計	202	210
経常利益又は経常損失(△)	△8	60
特別利益		
固定資産売却益	489	—
特別利益合計	489	—
特別損失		
固定資産廃棄損	2	11
減損損失	97	772
事業撤退損	708	430
特別損失合計	808	1,214
税金等調整前四半期純損失(△)	△327	△1,154
法人税、住民税及び事業税	6	1
法人税等調整額	695	△445
法人税等合計	702	△443
四半期純損失(△)	△1,029	△710
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,029	△710



（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純損失（△）	△1,029	△710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1
繰延ヘッジ損益	△1	△3
為替換算調整勘定	△21	△156
その他の包括利益合計	△22	△158
四半期包括利益	△1,052	△869
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,052	△869
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、減損損失の計上等により利益剰余金が減少いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が710百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が△1,542百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	食品	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,957	730	123	2,811	260	3,071	—	3,071
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,957	730	123	2,811	260	3,071	—	3,071
セグメント利益又は損失(△)	121	460	△37	544	△15	529	△428	100

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△428百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△446百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	食品	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,246	744	112	2,102	193	2,296	—	2,296
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,246	744	112	2,102	193	2,296	—	2,296
セグメント利益又は損失(△)	△46	466	△42	377	△40	337	△446	△108

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△446百万円には、セグメント間取引消去18百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△465百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。